

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち		
政策	1	都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします		
施策	3	多様な世代が暮らす新しいまちをつくります	担当部(統括部)	都市整備部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿						
土地区画整理事業が完了し、良好な都市型居住空間が形成されています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	基盤整備工事に着手している	まちの骨格が形作られている	まちの骨格が形作られている	宅地が造成され、公園等の整備が進んでいる	区画整理が完了している	良好な都市型居住空間が形成されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					
防災機能を備えた都市公園や緑地が整備され、市民の憩いの場として活用されています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	都市公園整備のための調査・検討が行われている	緑道・都市公園の整備が進められ、その姿が明らかになっている	都市公園の整備が完了している	緑道の一部が供用開始されている	公園・緑道が供用開始され、憩いの場として認知されつつある	憩いの場として活用されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					

実現している姿を確認する指標											
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
吹田操車場跡地まちづくり事業の進捗率	目標	—	—	—	—	25%	41%	66%	84%	100%	100%
	実績	0%	2%	5%	11%	25%					
吹田操車場跡地の地区内人口	目標	—	—	—	—	0人	0人	0人	0人	0人	2,000人
	実績	0人	0人	0人	0人	0人					
対象地域内で整備された公園・緑地の面積	目標	—	—	—	—	0㎡	0㎡	10,500㎡	10,500㎡	15,000㎡	15,000㎡
	実績	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎土地区画整理事業による基盤整備											平成25年度事業費計
											238,600千円
新たな居住空間の創出と周辺地区の交通利便性の向上を図る基盤整備を進めます。											
平成25年度事業	吹田操車場跡地まちづくり事業238,600千円(都市計画課)										
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度					
計画	道路、宅地等の基盤整備に着手	道路・地下埋設物等の整備	道路・地下埋設物等の整備	道路・街区公園等の整備	基盤整備完了						
取組実績	道路などの基盤整備工事に着手し、実施した。										
成果	整備計画の着実な進捗を図ることができた。										
次年度課題	次年度以降、引き続き道路などの基盤整備工事を実施していく必要がある。										

◎都市公園の整備											平成25年度事業費計
											238,600千円
災害時の一時避難地となる防災機能を備えた都市公園の整備を進めます。											
平成25年度事業	吹田操車場跡地まちづくり事業238,600千円(都市計画課)										
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度					
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度					
計画	公園整備実施設計に着手	埋蔵文化財の調査と公園基盤整備に着手	樹木・遊具・その他公園施設等の整備	公園の管理・運用について地元住民と検討	協働による公園運用実施	協働による公園運用実施					
取組実績	防災公園整備について実施設計に着手し、実施した。										
成果	整備計画の着実な進捗を図ることができた。										
次年度課題	次年度以降、埋蔵文化財の調査や防災公園基盤整備工事を実施する必要がある。										

◎都市型居住空間の形成						平成25年度事業費計 238,600千円
緑豊かな居住環境を持つ都市型居住空間の形成を図ります。						
平成25年度事業	吹田操車場跡地まちづくり事業238,600千円(都市計画課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	仮換地指定	宅地の売却に向けた関係者間協議	宅地売却のためのコンペ実施	まちづくりガイドラインに沿った開発の誘導	まちづくりガイドラインに沿った開発の誘導	建築工事了
取組実績	土地区画整理事業における仮換地指定が実施された。					
成果	仮換地指定を実施できたことにより、道路、公園や宅地の位置が明確化された。					
次年度課題	今後、宅地の売却に向けた関係者間の協議を進め、まちづくりガイドラインや地区計画の検討を進めていく必要がある。					

◎周辺のまちづくり						平成25年度事業費計 238,600千円
隣接する正雀下水処理場の機能停止に合わせ、クリーンセンターも含めた跡地利用を検討し、周辺の一体的なまちづくりを進めます。						
平成25年度事業	吹田操車場跡地まちづくり事業238,600千円(都市計画課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	下水処理場跡地利用について関係機関と協議	下水処理場跡地利用について関係機関と協議	下水処理場跡地利用方針の決定	跡地利用方針に沿った土地利用の誘導	跡地利用方針に沿った土地利用の誘導	
取組実績	下水処理場の跡地利用について関係機関と協議を実施した。					
成果	引き続き、関係機関と協議していくことが確認された。					
次年度課題	今後、宅地の売却に向けた関係者間の協議を進め、まちづくりガイドラインや地区計画の検討を進めていく必要がある。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

居住機能を中心とした複合的な機能を持った土地利用						平成25年度事業費計 238,600千円
様々な世代の生活ニーズや新しいライフスタイルを支える居住機能をまちの中心的功能として位置づけ、様々な生活サービスを提供する生活利便機能、人々が集い、自然とのふれあいをを感じる交流機能、防災機能などを適切に配置し、まち全体で複合的な機能を持った土地利用を図ります。						
平成25年度事業	吹田操車場跡地まちづくり事業238,600千円(都市計画課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	施行者・地権者と協議・調整を図りつつ、事業を推進	防災機能を持つ都市公園や緑道などを整備し、新しい都市型居住地区として整備を推進	防災機能を持つ都市公園や緑地などを整備し、新しい都市型居住地区として整備を推進	緑地などを整備し、新しい都市型居住地区として整備を推進	事業完了	
取組実績	土地区画整理事業の施行者と土地所有者など関係権利者との間で協議・調整を図った。					
成果	事業施行者や関係権利者と協議・調整を図ることにより、事業を推進することができた。					
次年度課題	土地区画整理事業による都市基盤整備を実施することにより、魅力的な市街地整備を推進することが必要である。					